

1, 参加者、参加者スタッフ、応援者が遵守すべき事項	チェック
(1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（利用当日に書面で確認を行う）	<input type="checkbox"/>
■体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）	<input type="checkbox"/>
■同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。	<input type="checkbox"/>
■過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。	<input type="checkbox"/>
(2) マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をす際にはマスクを着用すること）※未持参及び員数不足に対応するよう各都道府県にて準備をすること。主催者で	<input type="checkbox"/>
(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。	<input type="checkbox"/>
(4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。応援者も同湯尾とする。）	<input type="checkbox"/>
(5) 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。	<input type="checkbox"/>
(6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。	<input type="checkbox"/>
(7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。個人情報の取り扱いには十分配慮すること。	<input type="checkbox"/>
(8) 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること。	<input type="checkbox"/>
(9) 単身参加者が感染（又はその疑い）した場合の取り扱いを医療機関と相談の上整備しておくこと。	<input type="checkbox"/>
(10) 感染者が発覚した場合、個人情報保護に留意し情報開示について整備する。	<input type="checkbox"/>
(11) ホルダーは原則各都道府県にて実施、手袋の着用等行い、実施前後は必ず手指の消毒をインフィールド内にて実施すること。	<input type="checkbox"/>

2, 参加者が競技を行う際の留意点	チェック
(1) 十分な距離の確保	<input type="checkbox"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 競技をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（2m）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自転車競技は強度がスポーツであることから、呼気が激しくなり、より一層距離を空けることに細心の注意を払うこと。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
(2) 練習走行中及びクールダウン中においては、前の人呼気の影響を避けるため、可能な限り前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること。	<input type="checkbox"/>
(3) 競技場内外での唾や痰をかくことは極力行わないこと。	<input type="checkbox"/>
(4) タオルの共用は行わずマイタオルを使用すること。	<input type="checkbox"/>
(5) 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、話は控えめにすること。	<input type="checkbox"/>
(6) 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。	<input type="checkbox"/>